

2023年8月号：インボイス制度の登録低迷の余波？

「合同会社」の新設法人伸び悩む

【2023年8月号の内容】

- 1) インボイス制度の登録低迷の余波？「合同会社」の新設法人伸び悩む
 - 2) 主要飲食料品メーカー200社の「価格改定・値上げ」調査
 - 3) 上場ゼネコンの業績 売上高は約1兆円の増収も利益減少続く
 - 4) 「赤字法人率」過去最小の65.3% コロナ関連支援が利益押し上げに寄与
 - 5) 熱中症予防には水より牛乳!?「コップ一杯」が効果的なワケ
 - 6) 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（デコ活）
-

～ 「FC大阪」様が開催予定のホームゲームを無料でご招待 ～

当グループは地元大阪のサッカーチーム「FC大阪」様を応援しています。

【8月6日】 vs. Y. S. C. C. 横浜

<https://forms.gle/LEXE7nMR3D1cqQURA>

【8月20日】 vs. 奈良クラブ

<https://forms.gle/3o4wtMXHst65nTLR8>

【1】インボイス制度の登録低迷の余波？「合同会社」の新設法人伸び悩む

.....

コストや手間など、設立準備が比較的容易なことで人気を集めてきた法人格
「合同会社」の新設法人数に異変が起きている。

2022年に新たに設立された法人のうち、合同会社は3万7,062社と伸びが鈍化した。

これまで右肩上がりをたどった合同会社の新設数の伸び悩みは、多様な働き方やインボイス制度への登録をためらう個人事業主の法人化の動きが停滞した可能性もある。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1197834_1527.html

※外部サイトとなります。

【2】 主要飲食料品メーカー200社の「価格改定・値上げ」調査

飲食料品の値上げが止まらない。

今年に入り主要メーカー200社の値上げは、出荷分だけで3万797品にのぼる。年初は、練り物や缶詰、ハム・ソーセージなどの加工食品に加え、醤油、たれ類など、日々の食卓に欠かせない商品が中心だった。

8月以降は、アイスクリームや土産用の焼き菓子などの値上げ表明も相次いでいる。

学校が夏休みに入り、本格的な帰省シーズンを迎えるが、食卓に馴染みの食品に加え、アイスクャンディーなどの氷菓や菓子類も続々と値上げされ、家計にはさらなる負担増が襲いかかっている。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1197836_1527.html

※外部サイトとなります。

【3】 上場ゼネコンの業績 売上高は約1兆円の増収も利益減少続く

主要上場ゼネコン53社の2023年3月期の売上高合計は、12兆7,497億円で2期連続の増収となった。

売上高合計が12兆円台に乗ったのは2020年3月期以来、3年ぶり。

一方、利益金の合計は売上総利益から最終利益まで、いずれも前年同期を下回った。

本業の儲けを示す営業利益は3.8%で、2019年3月期から5期連続で減益に終わり資材高騰、人手不足などで利益率の減少が課題となっている。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1197828_1527.html

※外部サイトとなります。

【4】 「赤字法人率」過去最小の65.3% コロナ関連支援が利益押し上げに寄与

国税庁が2023年に公表した「国税庁統計法人税表」によると、2021年度の赤字法人は187万7,957社だった。

普通法人の赤字法人率は 65.3%で、年度ごとの集計に変更された 2007 年度以降の 15 年間で最小を更新した。

前年となる 2020 年度は、コロナ禍で 10 年ぶりに赤字法人率が上昇したが、2021 年度は 0.8 ポイント改善した。

■詳しくはこちら

http://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1197839_1527.html

※外部サイトとなります。

【5】熱中症予防には水より牛乳!?「コップ一杯」が効果的なワケ

.....

真夏日が続く、熱中症予防のための水分補給を工夫している人も多いのではないかと思います。

2015 年に、信州大大学院により、熱中症予防のための暑さに強い体づくりの方法として「やや強めの運動の後、糖質とタンパク質を摂取することが有効」という研究結果が報告されました (J-milk)。

■詳しくはこちら

<https://news.nifty.com/article/item/neta/12101-2449713/>

※外部サイトとなります。

【6】脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（デコ活）

.....

脱炭素につながる将来の豊かな暮らしを実現するため、

国・自治体・企業・団体等で共に、国民・消費者の新しい暮らし「デコ活」を後押しいたします。

イベントのサイトでは

・脱炭素につながる新しい豊かな暮らしにつながる製品・サービスなどの登録を随時受け付けるとともに、国民の皆様の豊かな暮らし創りを後押しするために積極的に発信

・官民連携で社会実装を後押しする「官民連携協議会」への参画の随時受け付けを行っています

■詳しくはこちら

https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/

※外部サイトとなります。

※本メールは EST Group のサービスをご利用いただいた方にお送りしています。
※今後 EST Group からのご案内が不要の場合、ご連絡ください。
※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 1-14

(C) EST Group. All rights reserved.